

電気錠設備点検実施要領

この実施要領は、電気錠設備の点検業務の概要を示すものであって、現場の状況に応じ、ここに記載されていない細部の事項についても誠意をもって行うものとする。

1 電気錠設備の概要

(1) 既存棟電気錠システム

	電気錠となっている扉			電気錠操作盤 (ナースステーション)
	本館棟側出入口	西側非常口	ほか	
病棟 1 階	2 箇所	1 箇所	2 箇所	1 面
第 1 病棟	2 箇所	1 箇所	3 箇所	1 面
第 2 病棟	2 箇所	1 箇所	—	1 面

ただし、第 1 病棟の感染症室廻りの扉は、閉鎖していない場合がある。

(2) 新館電気錠システム

	電気錠となっている扉	電気錠操作装置
1 階、 地下 1 階	廊下 1 × 3、廊下 2、廊下 4、屋外階段 A、風除室 1、風除室 2、E V ホール 階段 1 計 10 箇所	新館守衛室 1 面
2 階 第 5 病棟	前室 1、2 (インターロック)、運動療法室 多目的室、O T 室、屋外階段 A × 2、廊下 × 3 屋外階段 B × 2、屋外階段 C、屋上 × 2 計 15 箇所	ナースステーション 1 面
3 階 第 6 病棟	前室 1、2 (インターロック)、廊下 × 3 屋外階段 A × 2、屋外階段 B × 2、屋外階段 C 屋外階段 D × 2 計 12 箇所	ナースステーション 1 面
本館守衛室		1 台

(3) 第 7 病棟電気錠システム

甲乙協議の上実施する。

2 点検の内容及び方法

以下の点について動作確認を行う。動作確認の際は、入院患者の離院や、関係者以外
の出入りがないように細心の注意を払うこととする。

(1) 火災報知設備との連動の確認

(2) 一斉解錠の確認 (各扉に必要な十分の人員を配置できること)

3 その他

点検の実施に当たっては監督員と十分な協議を行うこと。